



こんなん？ あんなん？ どんなん？

?????#○△□××××！

# わっからへん！介護保険

4月“新総合事業”と名付けられた介護サービスが全国くまなく始まります。今までの要支援1,2のサービスの中で、訪問介護、通所介護は“新総合事業”に移行します。生活支援では大幅な変化が起こり、質の低下、供給が円滑に行くかが懸念されます。そのほか もろもろ問題があります。

いざ使う時になって“わっからへん！”ではあかんです。わたしが、わたしの人生を、わたしらしく生ききるために、考えましょう。

## 話し合しましょう！

日時：2017年2月4日（土）

13：00～16：30

会場：真宗教化センター しんらん交流館（旧 大谷ホール）  
東本願寺 北側（河原町花屋町西 ☎371-9208）

参加費：500円

閉会后、交流懇親会を持ちます。参加費：5,000円

会場：しんらん交流館内 京都ホテルオークラ オリゾンテ  
申込みは下記の用紙にご記入の上、1月20日までに

Tel・FAX（075-581-9956）または

メール（[mycare.hitomachi@yahoo.co.jp](mailto:mycare.hitomachi@yahoo.co.jp)）

主催：マイケアプラン研究会

裏面へ続く

参加申込書

FAX 075-581-9956

このままお使いください

お名前

所 属

連絡先（緊急時のご連絡にもなりますので必ず 電話・メールなどお書きください）

交流懇親会にも

参加する

参加しない

今企画で何をお知りになりたいですか？

・新総合事業[

]・介護保険全般[

]・介護の現状[

]

・その他[

# 新総合事業???

## 【新総合事業（京都市版）とは】

要支援 1・2 の訪問介護（ホームヘルプ）と通所介護（デイサービス）が介護保険サービスから市町村の行政サービスになる

### \*訪問介護の類型は

- ① 介護型：従来型 ただし、身体介護中心
- ② 生活支援型：緩和した（？）人員基準の事業所のホームヘルパーが生活援助のみを行う
- ③ 支え合い型：一般市民に 8 時間程度講習し、雇用して生活援助のみを行う
- ④ 地域支え合い型：ボランティア団体等に市が助成金を出してゴミ出し、電球の交換などちょっとした困りごと対応に従事させる

### \*通所介護の類型は

- ① 介護予防型：従来型 原則 1 回 3 時間以上
- ② 短時間型：緩和した（？）人員基準の事業所で 1 回 3 時間未満
- ③ 短期集中運動型：週 2、3 回専門職が運動指導を行う  
原則 3 か月間、1 回 1 時間ないし 1 時間半

基本チェックリストだけでも利用できるけど、それだけでは自分に不利益がおこるかもしれません。まず要介護認定を受けることが基本では？

マイケアプラン（自己作成）はアカンかも？

## 【保険給付から新総合事業へ移行する背景とは】

\* 2025（平成 37）年には団塊の世代が全員後期高齢者となり、保険給付が大きく膨らんで現行制度の維持が困難となるため、介護予防に重点をおくと同時に、サービスを保険給付から行政の決定が優先する事業に転換する。

\* 生活支援サービスは専門職でなくても可能という判断から、その担い手を一般市民やボランティア団体等に拡大することでコストの削減を図る。

\* 行政はこうした取り組みにより「地域の支え合い体制づくり」が推進できる、といっているが、果たしてそうなるだろうか。

## マイケアプラン研究会をひもとく

1999 年 8 月国際高齢者年をきっかけに発足した一般市民のグループ。介護保険の理念・仕組みを学び、自己責任・自己決定を柱として広い視野から「わたしたちの介護保険」を模索している。マイケアプランに取り組むことで、豊かな人間関係が形成されていくこと、誰もが生き甲斐を持って暮らしていけるようになることを目的とする。

主催：マイケアプラン研究会  
後援：・京都市地域包括支援センター・  
在宅介護支援センター連絡協議会  
申請中  
・男性介護者と支援者の全国ネットワーク  
・きょうと介護保険にかかわる会  
・全国マイケアプラン・ネットワーク

会場：しんらん交流館 アクセス ●



公共交通機関をご利用ください。

- ・ JR 京都駅から烏丸通を北へ徒歩 12 分
- ・ 地下鉄 五条駅 8 番出口を南へ徒歩 3 分
- ・ 市バス 烏丸六条バス停より徒歩 1 分  
5, 101, 26

